

(専門分野)

授業 科目	排泄機能、生殖機能、免疫機能 に障害のある成人の看護	講師	看護師	実務経験	単位数
				○	1
学 習 目 標	1.腎・泌尿器系に障害を持つ成人とその家族への看護を理解する。 2.女性生殖器系に障害を持つ成人とその家族への看護を理解する。 3.膠原病を持つ成人とその家族への看護を理解する。 4.感染症を持つ成人とその家族への看護を理解する。			時間数	
				30	
				学年	
				2	
				時期	
回数	主　題		学習内容	授業方法	講師
1~4	腎・泌尿器系に障害をもつ患者の看護		1.観察とアセスメント 1) 尿 2) 蓄尿機能 3) 脱水 4) 血液検査 (1)BUN Cr (2)Na K (3)腫瘍マーカー 2.症状に対する患者の看護 1)浮腫 2)高血圧 3)下部尿路症状 (1)頻尿 (2)残尿 (3)尿閉 (4)尿失禁 4)尿の性状異常 (1)血尿 (2)膿尿 5)疼痛 3.検査を受ける患者の看護 1)尿検査 (1)尿培養 2)残尿測定 3)膀胱鏡検査 4)静脈性尿路造影 5)逆行性腎孟造影 6)生検 (1)腎 (2)膀胱 (3)前立腺 7)尿流動態検査 4.治療・処置を受ける患者の看護 1)薬物療法 (1)降圧薬 (2)ステロイド (3)ホルモン療法 2)食事療法 3)手術療法 (1)経尿道的膀胱腫瘍切除(BT) (2)膀胱全摘出術・ウロストミー造設術 (3)経尿道的前立腺切除(TUR-BT) (4)前立線全摘術 (5)経尿道的尿管碎石術(TUL) (6)体外衝撃波結石破碎術(ESWL) 5.血液透析を受ける患者の看護 1)導入期：シャント管理 2)維持期	講義	看護師

5~7	女性生殖器系に障害をもつ患者の看護	1.観察とアセスメント 1)生殖器・性周期の成熟性 2)月経異常 2.診療の介助 1)内診 2)腹部超音波、経腔超音波 2.症状に対する患者の看護 1)性器出血 2)帶下・搔痒感 3)疼痛 4)下腹部膨満・腫瘍感 5)自律神経失調・不定愁訴 6)貧血 3.治療・処置を受ける患者の看護 1)薬物療法 2)ホルモン療法 3)化学療法 4)放射線療法 4.手術を受ける患者の看護 1)広汎子宮全摘術 2)付属器切除術 3)子宮全摘・筋腫核出術	講義	看護師
8		1.乳がん患者の看護 1)観察とアセスメント (1)触診法・自己検診 2)診療の介助 (1)乳房超音波 (2)マンモグラフィー 3.症状に対する看護 (1)リンパ浮腫 4.治療・処置を受ける患者の看護 (1)ホルモン療法 (2)化学療法 (3)放射線療法 5)手術を受ける患者の看護 (1)乳房切除術	講義	看護師
9	アレルギー疾患患者の看護	1.観察とアセスメント 1)皮膚 2)呼吸状態 3)循環症状 2.症状に対する患者の看護 1)呼吸器症状 2)消化器症状 3)皮膚症状 4)眼症状 5)アナフィラキシーショック 3.検査を受ける患者の看護 1)スキンテスト 2)造影剤を使用する検査を受ける患者のアレルギー反応に対する看護 4.治療を受ける患者の看護 1)薬物療法 2)アレルゲン免疫療法	講義	看護師

		5.生活指導 1)アレルゲンの除去		
10~11	膠原病疾患患者の看護	1.観察とアセスメント 1)関節痛 2)易疲労性 3)発熱 4)皮疹 5)レイノー現象 2.症状に対する患者の看護 1)発熱 2)関節症状 3)皮膚・粘膜症状 4)筋症状 3.治療を受ける患者の看護 1)薬物療法 (1)非ステロイド性抗炎症薬 (2)副腎皮質ステロイド薬 (3)免疫抑制剤	講義	看護師
12	感染症患者の看護	1.感染症と現状 1)感染症の現状と対策(検査・薬剤耐性) 2)医療関連感染と対策	講義	
13		1.観察とアセスメント 1)熱型 2)身体所見 3)分泌・排泄物、血液所見 2.症状に対する患者の看護 1)気道 2)胸痛 3)腹痛 4)頭部 5)感染性心内膜炎 6)皮疹 7)発熱 8)不明熱 3.治療を受ける患者の看護 1)抗菌薬投与中の看護 4.感染防御	講義	看護師
14		1.感染症を発症した成人の看護 1)MRSA 患者の看護 2)腸管出血性大腸菌 (O157) 感染症患者の看護 3)その他の感染症 COVID-19	講義	
15	評価	単位認定試験 (45 分) まとめ		
評価方法	筆記試験 100 点	テキスト	系統看護学講座 成人看護学[8]腎泌尿器 成人看護学[9]女性生殖器 成人看護学[11]アレルギー・膠原病・感染症 別巻 臨床外科看護総論 別巻 臨床外科看護各論	